

講演

「視覚化される古典文学たち」

企画展「歌心—古典文学と和歌のしらべ—」の関連イベントとして、関西大学准教授の松本大先生をお招きし、平安時代の和歌や物語といった様々な作品の解説と、それらが後世ではどのように扱われていったのかという視点から、古典文学作品が描き出す世界の広がりをお話しいたします。

詳細は以下のとおりです。館員一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時	令和6年3月10日（日） 13時30分～15時
講師	松本大氏（関西大学准教授）
場所	林原美術館内ロビー
参加費	無料（入館料別途） ※お支払いは、当日払いとなります。
定員	30名（要予約） ※未就学のお子様のお同伴はお断りいたします。



※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催の延期もしくは中止する場合がございます。

<お申込方法>

◎申込受付は**先着順**です。定員になり次第締め切らせていただきます。

参加ご希望の方は、**当館ホームページの当イベント案内掲載の「参加申込フォーム」よりお申込みください。**

※尚、お申込み後【キャンセル】される場合は、ご連絡をお願いいたします。

★林原美術館ホームページ <https://www.hayashibara-museumofart.jp>



お申し込み期間

2月3日（土）～3月9日（土）

※お申し込み期間より前の日の参加申込はお受けできません。

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

<お問い合わせ先>

林原美術館 TEL (086) 223-1733